在庫移管予定入力での在庫場所コードについて

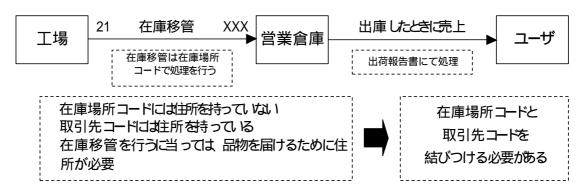
作成 06/11/27 修正 09/09/30

在庫移管予定入力で使用する移管先(入庫場所)の在庫場所コードについて、以下のルールに従って処理をお願いします。

1. 背景

最近、製品の出荷を行っても売上にならないケースが増えています。すなわち、製品を工場から出荷した 時点では伝票処理上の在庫移管で、製品を営業倉庫に預ける形になり、ユーザが営業倉庫から製品を 出庫した時点で売上計上を行うというパターンです。

このような取引の伝票処理を行う前には、移管先である営業倉庫の在庫場所コードと、取引先コードを 採り、それら2 つのコードを結びつける登録を行う必要があります。



2. 在庫移管先の取引先の登録ルール

在庫移管を行う為に必要な登録は以下の3つになります。

在庫場所コード在庫管理のため) 取引先コード(品物を届ける宛名住所が必要なため) 在庫移管用在庫場所コード(在庫場所コードと取引先コードの結びつけるため)

については、システム基本更新票」の起票により登録します。

については、取引先更新票」の起票により登録します。

在庫移管先になる取引先にそのコードがは、場合は、起票をお願いします。

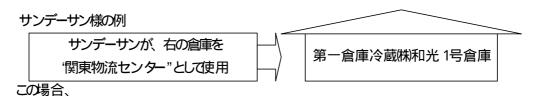
については、

在庫移管先更新票」を起票により登録します。

在庫場所コードは3桁の数字ですが、在庫移管用在庫場所コードはその3桁の数字にアルファベットまたは数字を1桁追加し4桁になります。

3. 取引先更新票を起票する際の注意点

在庫移管先の取引先更新票を起票する場合に、書ぐき取引先名が間違えやすい場合があります。 在庫移管先の取引先と 実際の移管先の住所にある会社名が違う場合があります。 この場合の取引先名は以下の例に従ってください。



在庫移管の宛名は、取引先マスタとして登録されている (株サンデーサン事務局 (関東) "となり、 住所は、"第一倉庫冷蔵(株)和光 1号倉庫 "の住所になります。 在庫場所名は、"サンデーサン関東物流センター"です。

・この場合の取引先の登録状況

